

# シニアオリエンテーリング

あいちシニアオリエンテーリング愛好会 444-0856 愛知県岡崎市六名1丁目5-6

No.13 2025.1

## 新しいスポーツの施設

ロッククライミングというロープを使って岩壁を登るスポーツがあり、近年これから派生したのではと思っているボルダリングという競技がオリンピックにも採用され、認知度が高まっている。そして子供向けの遊具として、各地の公園に設置されている。1月26日に開催されたみえスポーツフェスティバルオリエンテーリング大会会場となった三重県の大仏山公園にもあった。写真は今度2月23日に当愛好会がオリエンテーリング大会を開催する東三河ふるさと公園のボルダリングを楽しめる遊具である。



こんな遊具を使って子供の時から遊べれば、競技人口も増えそうだ。

また、路上や公園で若者が楽しんでいるスケートボードがある。周囲の人々は危険を感じたりして、やや迷惑に思っていることも少なくない。そんなスケートボード、BMX、インラインスケートを楽しめ

たり、練習ができたりする施設もできている。名古屋市北部にある庄内緑地公園である。以前はオリエンテーリング大会も開催されたこともある緑豊かな遊水地帯を活用した公園である



庄内緑地公園スケートパーク

堂々と練習できる場があれば、スケートボードなどの愛好者も増え、競技としてのレベルも上がるものと思われる。

## 岡崎市龍北総合運動場を訪れて

1月にオリエンテーリングマップを作製するため、岡崎市北部にある龍北総合運動場を何回か訪れた。

この運動場は元々1968年に作られた愛知県の施設で、市民は「真伝の県営グラウンド」と呼んでいた。1986年に開催された第12回全日本オリエンテーリング大会ではトレインに近いここを参加者受付に使わせていただいた。2020年に岡崎市に移管され、陸上競技場が全天候グラウンドに改修され、スタンドが設置された。愛称は「マルヤス岡崎龍北スタジアム」で、マルヤス工業フットボールクラブ（JFLに所属）がテナント。

ここにはサッカーコート、テニスコート、野球場、

陸上競技場（公式戦ができるサッカーコートも併設）、アーチェリー場、多目的広場がある。コンパクトに施設が設置されているため、オリエンテーリングには不向きであるが、全施設を借り切れれば、柵などを活用したスプリント大会の開催も可能と思われる。

ここの施設ではどんなスポーツが活発に行われているか、地図調査をしながら観察してみた。

一番はサッカーで、サッカー場以外にも多目的広場で子供たちへの指導、練習が盛んにおこなわれて

いた。次いでテニス。野球やソフトボールは少し寂しく、陸上競技場やアーチェリー場を使っている姿は見かけなかった。ほかに遊歩道を活用したランニングコースもあり、ランニングやウォーキングをする人もいた。屋外に2か所の体を伸ばしたり、曲げたりする器具も設置されているが、利用者は見かけなかった。全体とするとサッカーをする子供のために来る親も多く、キッチンカーも出ていることもあり、にぎやかであった。（小野盛光）

## 東三河ふるさと公園オリエンテーリング大会情報

天野 聡望

東三河ふるさと公園オリエンテーリング大会の準備として設定コースの試走をしてきました。

令和5年の大雨被害の影響で立ち入れない部分もあるものの公開部分で十分実施可能と判断できました。

公園内であるため、柵も整備されているところも多くグループクラスなどは小学生も安全に参加できると思われます。

一方で公園と言えども山のある公園なので登坂感もあり、走る上級者にも答えられるのではないでしょう。

樹木の途切れたところでは三河湾が一望出来る場所もあったので、オリエンテーリング後から閉園時間までにもう一度ゆっくり回って楽しんでみるのも良いかもしれません。

### 一般の方にオリエンテーリング情報

あいちシニアオリエンテーリング愛好会では広くオリエンテーリングを知ってもらうため、愛知県のWebサイト「aispo! Do!」への掲載許可をいただき、「東三河ふるさと公園オリエンテーリング大会」のPRをさせていただいています。



<https://aispo-do.jp/>

競技からは「その他」で検索、日にちを指定しても検索できます。

また、「岡崎ホームニュース」という中日新聞関係の新聞（月2回発行）にも参加呼びかけを掲載してもらいました。

## ウォーキング 永井 昇

★当日の参加者は21名でした。

千句塚公園の登り坂に、付いてこれずに付き添いと3人が離脱する。

自分も朝の出掛けに電子レンジが壊れて買い替えの約束をしていた為、本笠寺駅で引き返しました。熱田さんへ向かったのは18名でした。

★名鉄電車で、知立駅から鳴海駅まで行き、ここからウォーキングの始まりです。

成海神社から千句塚公園へ、街なか散歩のようですがズート登り道でした。

千句塚公園で休憩をとりました。

ここからは町中が一望できます。

次に笠寺公園に向かい此処で昼食休憩をとりました。

ここも高台にあって見晴らしもよく、次に行く観音様の社殿もくっきりと見えます。

この日は山門から入らずに、社殿右側から入って左側の出口をへて、本笠寺の駅へ行きました。

小生は初詣を諦めて電子レンジを買うために、この駅で皆さんと別れて帰宅しました。



往路ルート：自宅～1.8Km～保健センター～0.7Km～知立駅⇒鳴海駅

～0.8km～成海神社～1.5km～千句塚公園～1.8Km～

笠寺公園(昼食)～0.3Km～笠寺観音

帰路ルート：笠寺公園(昼食)～0.3Km～笠寺観音～0.2km～

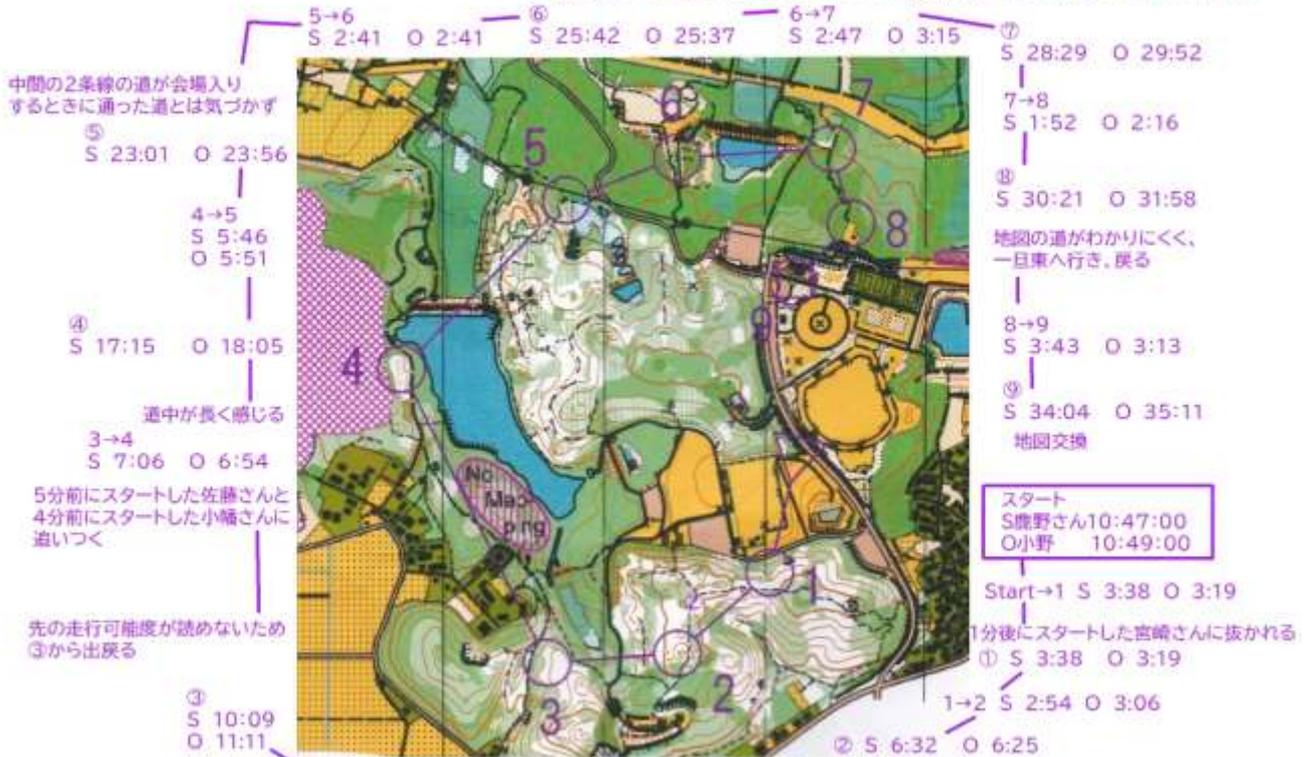
本笠寺駅⇒知立駅～1.1Km～自宅

合計歩行距離 13.0 Km [ウォーキング写真を見る](#)



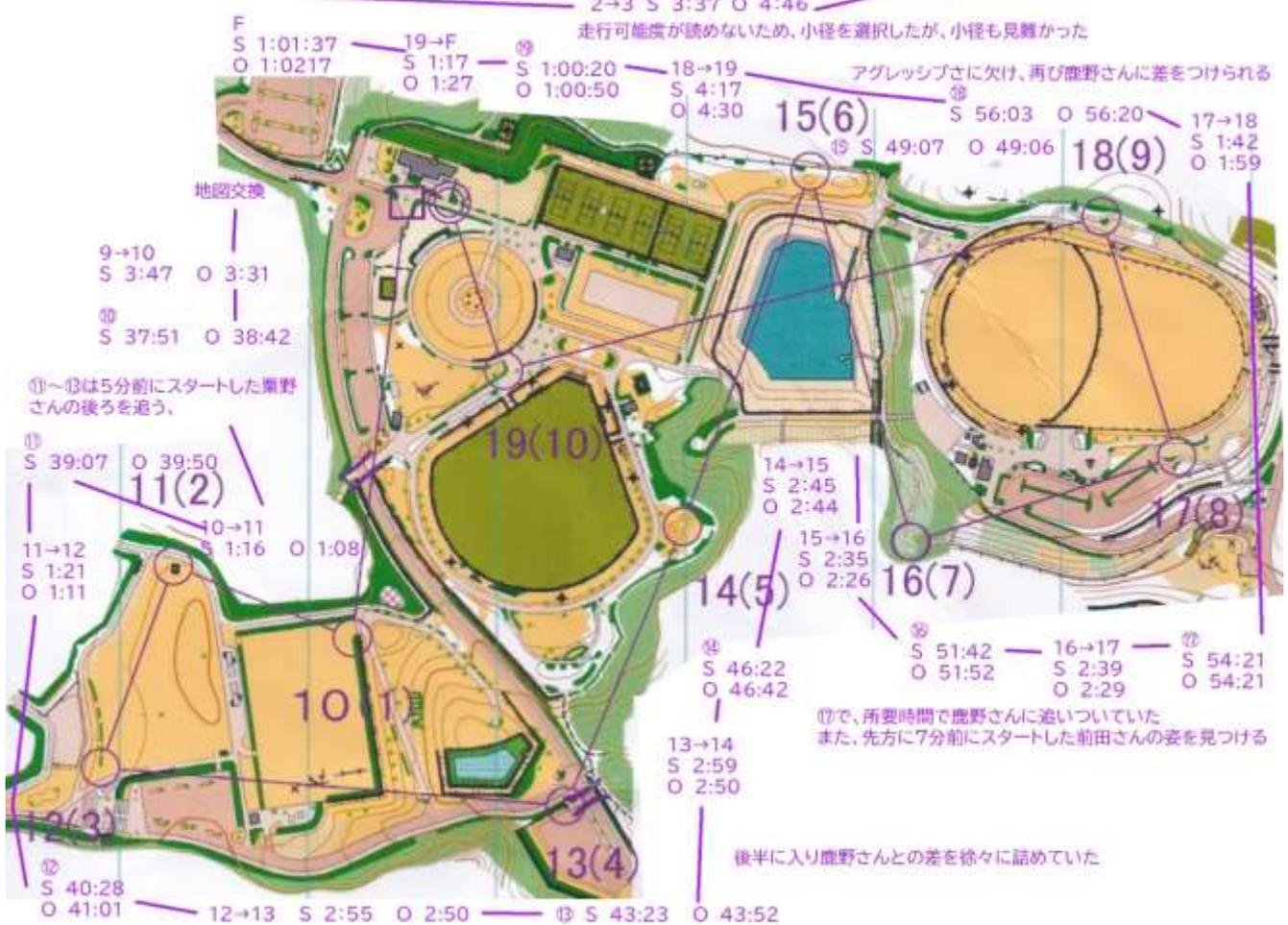
みえスポーツフェスティバルオリエンテーリング大会 1月26日(日) 大仏山  
Vクラス 鹿野勘次さんとのレース模様

⑦の手前のT字路で勘違いし、うろつく。ここで3分後にスタートした松横さんに追いつかれる



走行可能度が読めないため、小径を選択したが、小径も見難かった

アグレッシブさに欠け、再び鹿野さんに差をつけられる



(小野盛光)

## 「昔の川の流れ」プラス



昨年の 9 月号で昔岡崎市内の川の流れを想像したものを掲載しましたが、その時、矢作川の渡渉地点は今の国道 1 号線のあたりよりずっと北だったことを述べました。その渡渉地点を示す、歴史的なものを見つけました。足利尊氏の石宝塔（供養塔）です。場所は岡

崎市大門地区にある八劔神社の社の裏側です。八劔神社は大門水郷公園の西側に隣接しています。岡崎市教育委員会が建てた説明板によると、ここは対岸の北野と結ぶ交通の要衝であり、足利氏系の有力氏族の勢力圏であったと考えられるとあります。

### 高齢者の疲労は 3・4 日後にやって来る

高齢者の疲労は 3・4 日後にやって来る。まさにその言葉の通りにはまり込んでしまった。12日はオリエンテーリングのお手伝い・・・13日は休み・・・14日は初詣ウォーキングに参加しました。15日は運転免許証の更新日で無事に終了しましたが、晴れてはいましたが風が強く吹いてる外で30分程待たされました。この影響は直ぐに現れて16日夕食は食欲が無く欠食しました。その後は風邪の症状が続く毎日でした。オリエンテーリングとウォーキングの疲労が重なったのでしょう。19日の OL 試走は欠席のメールを出すのに精一

杯でした。特にせき込みが激しくて、腹筋まで引きずって……。この後は食べちゃまた寝るの繰り返しでした。気が付けば1月は、もう20日を過ぎていました。(永井 昇)

### お知らせ

シニアオリエンテーリング愛好会ニュースはあいちシニアオリエンテーリング愛好会のホームページで、過去のものを含め、ご覧いただけます。